

令和 8 年度第 1 回米子市福祉保健総合センター運営委員会議事録

開催日時 令和 8 年 8 月 7 日（金曜日） 午後 2 時から午後 2 時 40 分まで
開催場所 米子市福祉保健総合センター（ふれあいの里） 4 階 研修室 1
出席者
委員 （委員長）西井 通委員、（副委員長）佐伯圭子委員、木村定雄委員、小林
めぐみ委員、角田和久委員、松田みどり委員

事務局等 足立福祉保健部長
福祉政策課：小西課長、安東担当課長補佐、仲佐主任
長寿社会課：堀場主任
健康対策課：林係長

指定管理者 旭ビル管理株式会社
中村代表取締役、木下ふれあいの里支配人

欠席者 青砥美咲委員、岩野東世子委員、小林ゆう委員、友松由加利委員

<運営委員会の概要>

【開会】

事務局より開会、定足数の確認・会議成立の報告
福祉保健部長あいさつ
事務局紹介
会議の公開について
委員一同異議なく「公開」とした。

【議題 1】

（議題 1 について、事務局より説明）
（質疑応答⇒意見なし）

【議題 2】

（議題 2 について、事務局より説明）
（質疑応答⇒意見なし）
（議題 2 に関して事務局案を承認）

【その他】

○角田委員

ふれあいの里は避難場所として指定されているが、大規模災害時には避難してきた際に、自治会の役員等が市と一緒にマニュアル等をもとに運営していくと思う。報告資料では、ここでは消防訓練をしているようだが、災害時にはどのような対応を想定しているのか。

○福祉政策課

災害によって状況は変わるが、災害発生時は、状況を確認したのちに、場所を指定したうえで、避難指示を出す。初動で対応するチームも編成しているため、初動チームが、それぞれの避難所に向かっていく流れを組んでいる。

内部のマニュアルとして避難所開設・運営マニュアルを定めており、例えば、体育館のレイアウトならこうがいい等、公民館や小学校、ふれあいの里など色々な施設の構造ごとで、ある程度パターン分けをしている。長期的な運営となると角田委員がおっしゃったように避難者と一緒に運営する協議が必要になってくる想定もしている。

○角田委員

マニュアルというのは、避難する人のためのものではなく、スタッフが施設に行ってから動きということか。

○福祉政策課

おっしゃるとおりだが、場所や時間帯によっては、公民館での会場準備に協力していただくなど臨機応変な対応ということもありうる。

○角田委員

今まで啓成公民館は自主避難的なところで動いていたので様子が分かった。しかし、もしものときは、避難場所だけで何も分からない。1か所に避難者が集中した場合に分散というふうに市のスタッフの本位で動くしかない。マニュアルはあっても一般住民は場所しか分からない。もう少し工夫してもらえれば非常に動きやすいと思う。

○福祉政策課

実際の災害時には、災害規模に応じた動き方も出てくるので、防災安全課とも情報共有したい。

○木村委員

総合センターに色々な課が移動してきており、全体として施設利用者の割合面積は超えていると理解するが、施設管理者としてどう考えているか。

○福祉政策課

令和3年頃から、段階的に各課が移動してきている。今後の動きが現時点では不確定なため、利用者さんの制限にならないよう考えているが、状況を見ながら、対応しているところである。

○木村委員

新聞等によると本庁舎の借地については、米子市が所有している土地と等価交換する方

向となっている。少なくとも3年間くらいの間に結論が出るということになると、ここにいる課も含めて総合的に検討すると思うが、印刷室について、ボランティアセンターの印刷機と市の印刷機が一緒に入っていて操作が困難な時がある。拡大もしくは部屋を変える予定はあるか。

○福祉政策課

今2階の印刷室はボランティアセンターの印刷機と、市が使用している印刷機の2台が混在している状況である。十分な広さはなく、現状が最善との捉え方ではないが、今後の状況に合わせて検討していきたい。利用方法についても、共有の場であるため、配慮をしながら使用するよう周知していきたい。

○木村委員

合わせて部屋の管理をボランティアセンターでしているが、5時を過ぎた場合には印刷を途中で止めるなど苦しい状況である。何とか対応を考えてほしい。

○福祉政策課

印刷業務は印刷される内容に応じて多少変わるかと思うので、そういった状況を見ながら、対応していきたい。

○西井会長

防災における情報提供として、福井県に先般視察に行ったところ、市役所の通路が各階とも米子市役所の3倍くらい広がった。理由は、有事の際に事務所を除き、庁舎内に避難者を収容するために設計されていた。車椅子対応など住民サービスの観点からも、庁舎の改修等あった場合には、参考にしてもらえればと思う。

【閉会】